

21・老福連  
第12回職員研究交流集会  
ニュース



# ららじや

《速報第3号》

発行 21老福連第12回職員研究交流集会  
実行委員会広報担当  
住所 岡山市東区西大寺浜261  
電話 086-944-2266

第2日目  
分科会

## みんなで学習交流

交流集会も2日目。各会場では熱い議論が進んで、参加者の交流も生まれています。

25分散会に145演題



進んだ実践報告に、続々と参加者から質問も

2日目は全国から415名

「なるほど...」。  
分散会での報告に、  
うんうんとうなずく  
参加者。日ごろの取  
り組みを報告者が分  
かりやすく説明する  
と、参加者からは積  
極的な質問が続々。



全国から集まった、同じ福祉職場のみなさん。分散会の報告を交えて、意見交流も生まれています。なかには「お〜！ひさしぶり！」と、前回以来の再会を喜ぶ参加者の姿も。「今夜は飲もうや〜！」と、気持ちもウキウキです。

♡交流もしてますよ♡  
はやくも「今夜は飲もうや〜」



熱心に聞き入る参加者

そして「もっと聞かせてほしい」「いままで自分たちは、こ  
全国からの実践報告に、みなさんも真剣そのものです。

んなふうにしてきたよ」など、みんなでの議論が進みます。  
休憩中には、名刺などを交換する参加者の姿も。



各テーマごとに分かれて進められている分科会。ここでは、どんなことが報告されているのでしょうか？ほんの一部を、ご紹介します。

## 分科会のようすほんの少しだけ紹介

**C分科会**では5つの分散会にわかれ、『在宅生活を支える施設の役割を考える』をテーマに、短期入所と通所の取り組みを中心に、28演題が報告されました。ショートステイならではの課題や工夫、デイサービスの役割等について議論を深めました。

**A分科会**では9つの分散会にわかれ、『施設でその人らしい暮らしを支える』をテーマに、59演題が報告されました。会場では、報告された演題をきっかけとし、「豊かな日常」「認知症ケア」「重度化への対応」「食について」といった視点で意見交流が行われました。(A分科会)

**F分科会**では4つの分散会にわかれ、『地域で暮らし続ける』をテーマに、22演題が報告されました。「ホームヘルプ」「グループホーム」「小規模多機能」「地域づくり」といった視点からの報告と意見交流が行われ、『地域』を意識した取り組みの重要性が確認されました。

みんな  
想いは  
おんなじなの…。

早く飲みたい気持ちも分かりますが…

交流会会場は **17時30分**  
に開きます。交流会開始は**18時から**。

交流集会の楽しみ  
のひとつは、やはり  
今夜の交流会。はや  
くも事務局には「ど  
んなお酒が出される  
のですか？」などの  
質問が寄せられてい  
ます。  
全国のなかまとの  
楽しい交流。岡山の  
素敵な夜を、みなさ  
んで楽しんでくださ  
い。ただし、くれぐ  
れも飲み過ぎにはこ  
注意を…ね。

♪今夜は楽しい交流会  
飲みすぎには「注意



☆キラリさん☆③

④近藤友紀さん ⑤壺阪千尋さん  
(あしや喜楽苑兵庫県 介護職)

オープニングのうらじゃの踊りに、元気がでました。今日の分散会では、今まで頑張ってきたことを、皆さんに伝えるように発言します(近藤さん)。また、他施設の取り組みを学びたいと思います。(壺阪さん)